

## プロロジス、ZOZO 専用(BTS 型)物流施設 「プロロジスパークつくば 2」の起工式を挙



「プロロジスパークつくば 2」完成予想パース

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(日本本社:東京都千代田区丸の内、代表取締役社長:山田 御酒)は、日本最大級のファッション通販サイト「ZOZOTOWN」を運営する株式会社 ZOZO(本社:千葉県千葉市美浜区、代表取締役社長:前澤 友作、以下 ZOZO)の専用(BTS 型)物流施設「プロロジスパークつくば 2」の起工式を、茨城県つくば市の開発地にて執り行いました。

起工式には、ZOZOフルフィルメント本部 執行役員 大蔵 峰樹 氏をはじめ関係者の方々、設計・施工を担当する西松建設株式会社 代表取締役社長 高瀬 伸利 氏をはじめ関係者の方々、プロロジスからは代表取締役社長の山田 御酒らが参列し、工事の無事と事業の発展を祈願しました。

### ■ 契約 6 施設目のリピートカスタマー

ZOZO はプロロジスのリピートカスタマーであり、「プロロジスパークつくば 2」が 6 施設目の契約となります。同社は、フルフィルメント業務全般を行うための最大拠点として 2012 年から「プロロジスパーク習志野 4」一棟すべてを利用しているほか、「プロロジスパーク千葉ニュータウン」などにも入居しています。つくば市内の ZOZO の BTS 型物流施設としては、「プロロジスパークつくば 1-A」が稼働中で、2019 年 9 月には隣地に「プロロジスつくば 1-B」が竣工予定です。両施設は「プロロジスパークつくば 2」から 6km の地点に位置しており、同社はこの 3 拠点を一体的に活用し、「プロロジスパーク習志野 4」に次ぐ基幹拠点とする予定です。

### ■ 「プロロジスパークつくば 2」開発地

「プロロジスパークつくば 2」は、圏央道「つくば中央」IC から約 8.0 km の地点に位置します。北関東方面への配送に加えて、常磐道「土浦北」IC から約 8.5 km、「谷田部」IC から約 13 km の地点に立地していることから、都心および仙台方面へのアクセス利便性も優れています。圏央道の開通により、都心部を経

由することなく東西広域および東日本全域をカバーすることが可能になり、広域戦略拠点としても活用可能な物流適地です。

開発地周辺には住宅地や大学・研究機関が立地しており、現役世代人口の多い、雇用確保にも有利な環境です。また、つくばエクスプレス線「つくば」駅より約 3.5 kmと利便性の高い立地です。

### ■ 「プロロジスパークつくば 2」計画概要

「プロロジスパークつくば 2」は、約 50,000 m<sup>2</sup>の敷地に、4 階建て延床面積約 110,000 m<sup>2</sup>の物流施設として計画しています。1 階、3 階、4 階に合計 90 台のトラックバースを設け、ダブルランプウェイにより、大型車両が直接上階にアクセス可能な設計とします。敷地内の車両動線はワンウェイで計画し、安全性に配慮する計画です。また、将来的な庫内オペレーション自動化の可能性も考慮し、ワンフロア最大約 26,000 m<sup>2</sup>を確保します。

環境・省エネへの取り組みとして、全館 LED 照明とし、倉庫部分には、プロロジスが開発に携わった高天井用人感センサー付き LED ベースライト(2018 年 3 月 29 日当社プレスリリースにて発表)を導入します。環境負荷軽減を図るとともに、入居顧客の電気使用量削減に貢献します。また、部分的に壁面緑化を取り入れ、温室効果ガスの低減をめざします。これらの取り組みにより、CASBEE A を取得する予定です。

館内には、緊急地震速報や衛星電話、非常用発電機を設置し、2 階には非常時用の荷物搬出口を設けることで顧客の BCP(事業継続計画)をサポートします。また、施設内で多くのパート・アルバイトスタッフが働くことが想定されるため、370 台以上の駐車場スペースを確保するほか、カフェテリアや売店の設置、全館空調などにより、快適な作業環境を提供します。

### 「プロロジスパークつくば 2」計画概要

名 称	プロロジスパークつくば 2
開 発 地	茨城県つくば市さくらの森 25 番 3
敷 地 面 積	49,586.84 m <sup>2</sup> (15,000.01 坪)
計 画 延 床 面 積	111,826.01 m <sup>2</sup> (33,827.36 坪)
構 造	地上 4 階建、鉄骨造
着 工 予 定	2019 年 7 月
竣 工 予 定	2020 年 9 月末

### ■ プロロジスの専用物流(BTS 型)施設

プロロジスは、これまでに全国に 42 棟\*の BTS 型物流施設を開発してきました。現在は、「プロロジスパーク神戸 3」を BTS 型物流施設として、「プロロジス古河プロジェクト フェーズ 2」を BTS 型物流施設の集積パークとして計画中であり、入居企業を募集しています。

プロロジスは、今後もお客様の物流効率化のニーズにお応えすべく、物流施設の開発・運営を進めてまいります。

\*竣工済みおよび着工済み件数

本プレスリリースに関するお問い合わせ先  
プロロジス 広報室

報道関係者お問い合わせフォーム  
[https://f.msgs.jp/webapp/form/11859\\_dor\\_73/index.do](https://f.msgs.jp/webapp/form/11859_dor_73/index.do)